

「まちかどミーティング(地域巡回)」概要 (向能代地域センター)

日時・場所 平成 21 年 7 月 22 日(水) 午後 7 時 ~ 8 時 25 分 向能代地域センター  
市民参加者数 37 人  
市側出席者 市長・企画部長・地域情報課長・同課広報広聴係長・同係主査  
財政課長・市民保険課国民健康保険係長

市長市政報告 (19:00 ~ 19:33) ・「協働のまちづくり」と総合計画「“わ”のまち能代」の意義  
・「バイオマスタウン構想」と「農業政策」  
・「リサイクルポート」と「県北エコタウン構想」  
・市役所変革における「笑顔」と「あいさつ」・「感謝と思いやり」

市民との対話 Q 向能代地区への下水道予定は？

(19:33 ~ 20:25) A 計画区域内で、金山団地から施工する予定。上下水道は生活に密着する事業。1~2年の内に順次整備したい。

Q バス路線の本数が少ない。通院等、高齢で運転できなくなると困る。

A 企業側の採算状況と、県補助打ち切り方向の状況で、今見直している。例えば、乗合式(デマンド)バスタクシーの可能性や、時間・ルート等工夫し、市民参加の会議の中で意見を出し合いながら進めている段階。

検討内容...現在調査を行っており、22年度に見直しを行う予定。

Q 以前、年金手続きで役所に行ったが、対応もできず、直接鷹巣で用事を足したことがあった。業務内容を把握し、笑顔で対応してほしい。

A 業務内容の把握も含めて基本中の基本。申し訳なく、長としてお詫びする。今後は指導を徹底したい。

Q 米代川にロープを渡し、「鯉のぼり」を泳がせて新名所を作ったらどうか。

A 「鯉のぼり」は先例があるが、能代市は古い「お雛様」等歴史的遺産が各家に残っていると思う。借用できれば、季節の折々に旧金勇やシャッター街に展示すること等検討中。鯉のぼりも含めて考えたい。

検討内容...「鯉のぼり」は、安全確保等の費用対効果を考えると、観光資源としての効果は薄い。中心市街地活性化計画策定の過程で、魅力あるスポット等新名所として賑わいづくりをめざす提案があり、取り組む。

Q 「風の松原」に米代川から水を引き、「日本庭園」を整備したらどうか。

A 「日本庭園」は面白い発想。市の財産「風の松原」の活用法を市民参加で検討中。例えば、近隣の海や総合病院・温泉等を活用し、「健康」をキーワードにした「ヘルスマ」構想もある。

検討内容...「風の松原」は来訪者に癒しと安らぎを提供してくれる空間だが、まちを守るために植林した「保安林」であり、その機能維持には、現存の姿が理想的と思われる。その上で憩いの場として有効な活用方法を検討していきたい。また松原は、国のほか多くが民間所有であり、整備には協議が必要。現在は、歩道の整備等行われており、ジョギング・ウォーキングコースとして利用されている。「歩け歩け大会」開催等、今後も健康志向での活用が重要と考える。

Q 少子高齢化の時代。年金暮らしで、帰省の孫達にあげるおこづかいにも事欠く状況。全国に先がけて「孫手当」支給を検討してはどうか。

A 「孫手当」は、帰省する孫へとしては市民の理解が得られないのでは。

長寿は素晴らしいことだが、医療・福祉費の増大が問題。その解消と、高齢者の収入増をめざし「青空デイサービス」を今年度から始めた。

みんなで元気に畑作業に汗して仲間づくりをし、収穫野菜を分け合い、余剰分販売で実質収入増となり、孫へのおこづかいも捻出できる。能代地区は「おとも苑」で、二ツ井地区は「松風荘」で始めたがまだ参加者が少ない状態。ぜひ参加してほしい。

将来は、「65 歳以上でなければ働けない会社・工場」があっても良いのでは？若年層と同等の収入は見込めないが、年金プラス の収入を得、仲間づくり・生きがい作りができる。そんな夢を持っている。

Q 「アリス運動公園」予定地だが、市営陸上競技場改修等で今後の開発見込みは難しいだろうが、管理をしっかりとしてほしい。雑草も伸び、暗く、防犯上問題がある。また、クローズアップをした際、煙草の吸い殻が多量が見つかり火災の危険もある。改善を望みたい。

A 新たな運動公園開発は難しいが、市有地管理上皆さんに不安を抱かせてしまっている。現地を確認し、庁内で検討したい。

**検討内容**...アリスと能代球場に隣接する市有地については今後、年数回市道沿いの草刈を実施し、環境保全に努めたい。

Q 「さんさん保育園」だが、旧向能代小学校跡地に移転するが、その後の活用について市の計画はあるか？

A まだ具体的な活用についての案はなく今後の検討課題。地域の皆さんの意見も伺いながら利活用について検討していきたい。

**検討内容**...市の総合計画には活用計画はなく、現在は、普通財産として管理されている。平成 22 年度中に移転するが、その後は更地となる。